

北九州市民の会ニュース

国家安全保障基本法は憲法破壊！



【講演会には108名もの参加者】

2月1日ウエル戸畑で、憲法改悪反対北九州共同センターの学習会（井上正信弁護士）が行われ、108名が参加しました。

講演は秘密保護法とはどんな法律かという話から始まりました。それは、国家安全保障に関する情報を保護することを目的としており、国民主権（国民の知る権利、取材報道の自由）、基本的人権（知る権利、表現の自由、裁判を受ける権利）、恒久平和主義に優先する、つまり、憲法より優先される法律とされます。

それが実際に狙っているのは何か。安倍首相がいう「国際協調主義に基づく積極的平和主義」とは、実際には戦力を使い、攻撃される前に攻撃するもので、平和とは真逆。中国を“脅威”と考え、中国に対して本当に戦争の準備をしているのです。

それに対して国際的には「共通の安全保障」というボーダレスな国際関係、相互依存関係という新たな時代を背景とした考え方が広がってきています。国際紛争を武力で解決することは不可能だと考え、政治的選択によって防ごうという考え方です。これは、日本の憲法9条とほとんど同じ考え方で、それが世界で使われてきており、今こそ9条を積極的に生かすべきだと話されました。

日本の政治は、いま世界の流れに逆行していますが、秘密保護法案反対運動が大きな希

望を示しました。法案は12月6日に成立しましたが、短い期間に多くの個人・団体が反対の声を上げました。その声はさらに広がっています。最後に、第二次安倍内閣の改憲策動を阻止し退陣させようと訴えて終了しました。

北九州市長候補者選考委員会（第2回）

具体名をあげて検討

2月13日（木）、市職労にて、第2回候補者選考委員会がひらかれました。第1回（1月20日）で、候補者基準が決められた後、複数人の委員外の意見を聞いたうえで、具体的な候補者名（数名）を上げ、検討されました。順次、候補と考えられている人に直接、お会いすることになりました。今回は、その結果を待って、開催されます。春までに何とか……。



【来年の市長選挙に向け、検討を進めています】

【会議のお知らせ】

さよなら原発！3.9北九州集会
事務局会議

日時：2月21日（金）19時20分より

場所：生涯学習総合センター

平和とくらしを守る北九州市民の会
〒803-0817 小倉北区田町13-21 田町ビル3F
TEL093-592-5000 FAX093-571-4346
<http://siminnokai.sakura.ne.jp>
e-mail:koe@siminnokai.com

教育委員会傍聴記：

こどもの成長を阻む北九州市の見解

教育委員会（2013年12月13日）を傍聴した。学校統廃合について、市教育委員会は、次の3点の方針を示しました。

- 1 校区形態は、2小学校で1中学校区を基本とする。適正規模を確保できる場合は、1小1中の校区形態も可とする。
- 2 少子化が進行しており、全市的に学校規模の適正化を推進する。
- 3 統合してもなお小規模である場合や、複数学級の解消、学級規模の拡大などで教育効果の向上が図られる場合には、学校統合を進める。

以上の見解は、“小規模校”を弊害とする観点に固められており、少人数学級に高い教育効果があることを見落としています。今求めたいのは、1学級の人数を減らすことであって、40人学級のまま学級数を問題にして学校規模を適正化するの、すこやかな成長にも学力向上にもつながらないと思います。

「北九州市行財政改革大綱（案）」において、教育に関しても次の7点の方針が示されました。

- 1 外郭団体である「北九州市学校給食協会」については、物資の安定調達や食育推進を図る観点から、廃止しない。
- 2 学校給食業務は、特別支援学校を除いて全面民間委託とする。
- 3 校務員の業務は、民間委託できない業務があるため嘱託化する。
- 4 幼稚園は研究実践機能を担うに必要な場合だけ公立として残す。
- 5 小中学校の規模適正化（統廃合）を進める。
- 6 生涯学習関連施設（市民センター、生涯学習センター、勤労青少年ホーム、男女共同参画施設）の保有数を縮減する。
- 7 図書館は、各区に分館があり保有数が多いため、市全体で適正数になるよう削減する。

以上の行財政改革に関する市見解は、市民生活の教育的文化的レベルの維持という自治体の責任を投げ捨てるものであることは明白です。地方自治は、住民のためにあるはずで、予算の使い方を変えれば、子どもたちや市民のための施策を削らずに済む

のではないのでしょうか。

（北九州子どもと教育のために手をつなぐ会より）

八幡東区民の会

市長選をたたかう学習交流会

2月15日（土）レインボープラザで、八幡東区市政学習交流会がひらかれました。三浦さとこさん（区民の会会長）の開会挨拶、三輪氏（市民の会事務局長）挨拶のあと、石田市議が「北橋市政の7年間と市長選の争点」を熱く語りました。6団体（新婦人、市職労、民商、年金者組合、生健会、日本共産党）から活動状況と決意表明がなされました。安倍内閣の暴走政治に追随し、その犠牲を市民に押し付ける北橋市政を許すな！という気持ちがひとつになる有意義な学習決起集会でした。30名足らずの参加でしたが、各区にさきがけて市長選を戦うスタートをきりました。



【八幡東区民の会学習会の様子】

3・13消費税増税反対地域集会

門司：3月13日（木）13:30から

門司生涯学習センター

小倉：3月12日（水）13:00から

ムーブ

八幡：3月13日（木）13:00から

八幡市民会館

若松：3月13日（木）10:00から

若松市民会館